

報道関係者各位

2023年7月31日

株式会社エル・ディー・ケイ

Robot Home との資本業務提携に関するお知らせ

株式会社エル・ディー・ケイ（本社：大阪府吹田市／代表取締役社長：有村政高、以下当社）は、当社が展開するマンスリーマンション代行サービス「MONTHLY BANK」をより良いサービスとするため、不動産×テクノロジーの領域において卓越したソリューションを創造している株式会社 Robot Home（本社：東京都中央区／代表取締役 CEO：古木大咲／証券コード：1435、以下 Robot Home）と資本業務提携いたしましたので、お知らせいたします。

Robot Home



■法人向けのマンスリーマンション手配に特化した「MONTHLY BANK」サービス

当社は「働く人の住まいを考える会社」として転勤者の借上げ社宅や研修・出張時のマンスリーマンションの斡旋等、人事総務向けの不動産サービスを展開し、年間 10,000 件以上の斡旋依頼を受注しております。

そのなかで、当社が取り組むマンスリーマンション事業は、短期宿泊ホテルと一般的な賃貸マンションとの領域間に位置する特異性もあり、情報検索から契約までに特殊で煩雑な手続きを要し、マンスリーマンションを手配する企業の担当者にとって、その業務が大きな手間と負担になっておりました。そこで当社は、それらの煩雑な業務をワンストップでアウトソーシングできるサービス「MONTHLY BANK」を提供し、全国のマンスリーマンションの検索から契約、退去に至るまでの窓口業務を一元化することでユーザーの業務負担軽減を実現しております。

引き続き、働く人にとっての住まいをよりスムーズに、幅広く提供できるように、サービスの拡大と併せて積極的に DX を推進していきたいと考えております。

■不動産×テクノロジーで躍進する Robot Home との資本業務提携

Robot Home は、「住まいのテクノロジーで、世界を変える。」という経営理念のもと、DX化された賃貸住宅や賃貸経営を可視化するアプリケーションの提供を行っております。また、長年にわたるプロダクト開発と運用実績を活かしたDX総合支援サービスを不動産の領域において広く展開している業界のリーディングカンパニーです。

今回、当社のマンスリーマンション事業において、よりよいサービスとユーザー体験の実現に向けてDXの推進を目指す当社と不動産×テクノロジー分野においてDX総合支援を拡大しているRobot Homeとの想いが重なり、この度の資本業務提携に至りました。

株式会社 Robot Home の会社概要

【社名】株式会社 Robot Home

【設立】2006年1月23日

【資本金等】74億7,000万円(資本剰余金を含む)

【代表取締役 CEO】古木 大咲

【本社】〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-15 RBM 銀座ビル 9階10階11階

【主な子会社】株式会社 income club/株式会社 Residence kit/株式会社 TABICT
株式会社 サナス/株式会社 アイ・ディー・シー/株式会社 Next Relation
Robot Home Reinsurance Inc.

【ウェブサイト】<https://corp.robothome.jp>

株式会社エル・ディー・ケイの会社概要

【社名】株式会社エル・ディー・ケイ

【設立】2003年7月7日

【資本金】1,000万円

【代表取締役社長】有村 政高

【本社】〒564-0052 大阪府吹田市広芝町10-28 オーク江坂ビル9階

【ウェブサイト】<https://ldk.jp>

報道関係者のお問合せ

株式会社エル・ディー・ケイ 広報担当：本多、田村

TEL：03-6384-5483 MAIL：cs@ldk.jp